

コミュニティを基盤とした参加型調査のススメ

Doshisha Education Research Center of Social Welfare presents: An International Seminar for Graduate Students

Do's and Don'ts of Community-Based Participatory Research

とき: 

6がつ**11**にち(木) 午後**3**時~午後**6**時
同志社大学(新町キャンパス、溪水館1階会議室)、京都

ところ: 

ひと: 

CASEY MACGREGOR (UCLA)

“Using CBPR in health-related initiatives:
OEF/OIF Veterans and the GROOVI Care project”

稲田七海 (大阪市立大学)

“Local Welfare Planning that Seeks to Achieve
the Mieruka (Visualization) of the Poor and
Socially Disadvantaged”

AVA BROMBERG (UCLA)

“The People's Planning Lab: CBPR for community
organizing and empowerment in South Los Angeles”

山本香織 & 中路綾夏 (同志社大学)

“CBPR in the process of Social Welfare Planning :
Case Study from Seika-town, Kyoto ”

コーディネーター

室田信一
(同志社大学)

日本において、コミュニティを基盤とした参加型調査(CBPR)という概念は比較的新しい考え方といえますが、すでに多くの研究者や専門職は類似する方法を用いて調査をおこなってきています。今回のセミナーは、国内外でCBPRを用いた調査をおこなってきた人たち、今おこなっている人たち、もしくはこれからおこなおうと思っている人たちの間の共通認識と共通理解を図ることを目的として、国内外の大学院生/若手研究者による報告を中心に開催されます。

※このセミナーはすべて英語で行われます。参加をご希望の方は以下のEメールアドレスにて登録してください。

連絡先: mail@chiikifukushi.jp

ホームページ: www.chiikifukushi.jp